

R12 Control

Version 1.0

オペレーションマニュアル



© 2023 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

白黒端末では正しく表示できません。

目次

はじめに	3
著作権について	3
R12 Controlをインストールする	4
R12と接続する	5
プロジェクト画面	7
Projects	7
Templates	8
Seq Play	9
ミキサー画面	12
パッチメモリー編集画面	16
SENDエフェクト編集画面	17
プロジェクトの設定をする	18
Project Settings	19
PlayList再生画面	21
プレイリスト編集画面	23
Project Settings	24
本体の設定をする	25
System Settings	27

はじめに

R12 Controlは、ZOOM R12 MultiTrak専用のリモートコントロールアプリケーションです。iPad上で、R12のパッチメモリの作成や編集、バンクやパッチメモリの管理、システム設定の調整などの操作を行うことができます。なお、本書では、R12の操作については説明していません。各機能の詳しい内容については、R12のオペレーションマニュアルを参照してください。

アクセシビリティ機能で視覚をサポート

R12 Controlは、iPadのVoiceOverおよびVoiceOverジェスチャに対応しています。iPadのVoiceOverを有効にすると、視覚障がいのある方もアプリからR12を操作することができます。

R12 Controlを使用するには、R12のファームウェアをVer. 2.00以降にする必要があります。最新のアップデート用ファイルはZOOMのWebサイト（zoomcorp.com）からダウンロードできます。R12のダウンロードページにある「R12ファームウェア・アップデートガイド」に従ってください。

著作権について

iPadおよびLightningは、Apple Inc.の商標または登録商標です。

App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

R12 Controlをインストールする

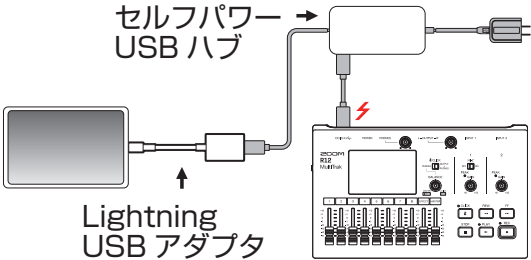
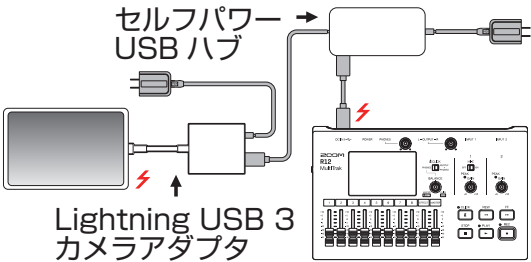
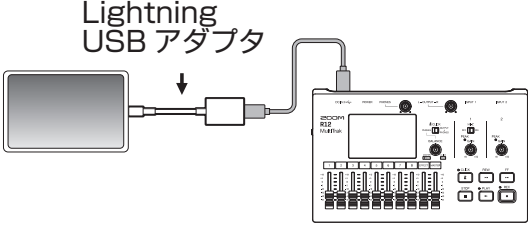
1. iPadでApp Storeを起動し、「R12 Control」を検索する
2. R12 Controlの画面で「入手」をタップする
R12 Controlがインストールされます。





R12と接続する

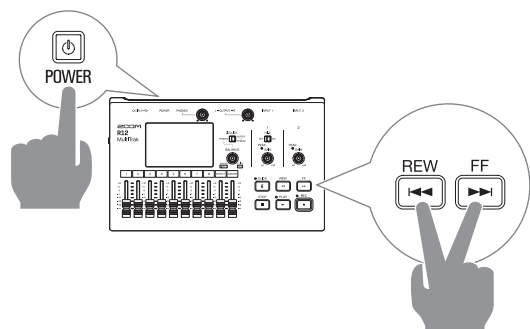
iPad側の端子形状と、使用する電源によって接続方法が変わります。

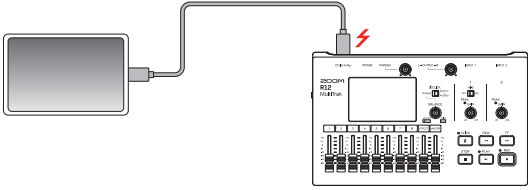
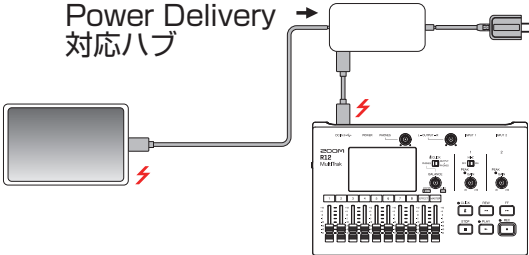
1. 接続する

iPadの端子	接続方法
	<p>R12にセルフパワー USB ハブから給電する</p>  <p>セルフパワー USB ハブ</p> <p>Lightning USB アダプタ</p>
Lightningコネクタ	<p>iPadはLightning-USB 3カメラアダプタ、R12はセルフパワー USBハブから給電する</p>  <p>セルフパワー USB ハブ</p> <p>Lightning USB 3 カメラアダプタ</p>
	<p>R12を電池で動作する</p>  <p>Lightning USB アダプタ</p>

MEMO

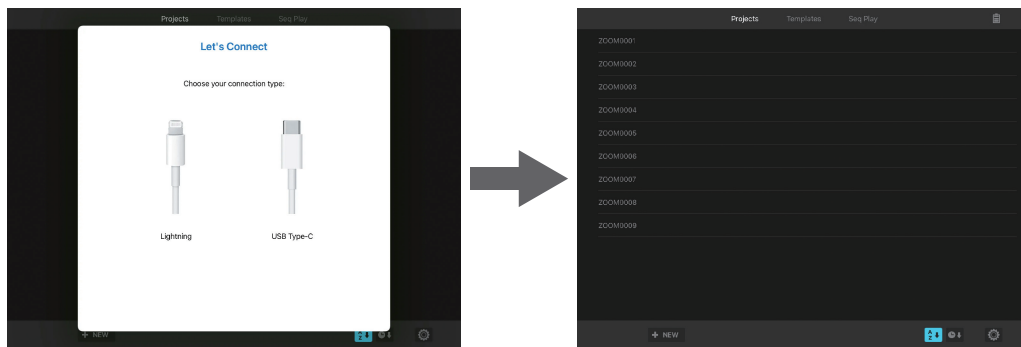
Lightningコネクタ搭載のiPadを接続してR12を乾電池で起動させる場合は、 キーと  キーを押しながらR12を起動させてください。



iPadの端子	接続方法
USB Type-C	<p>USB Type-C ケーブル</p> <p>iPadからR12に給電する</p> 
	<p>Power Delivery 対応ハブ</p> <p>USB POWER Delivery 対応ハブからiPadとR12に給電する</p> 

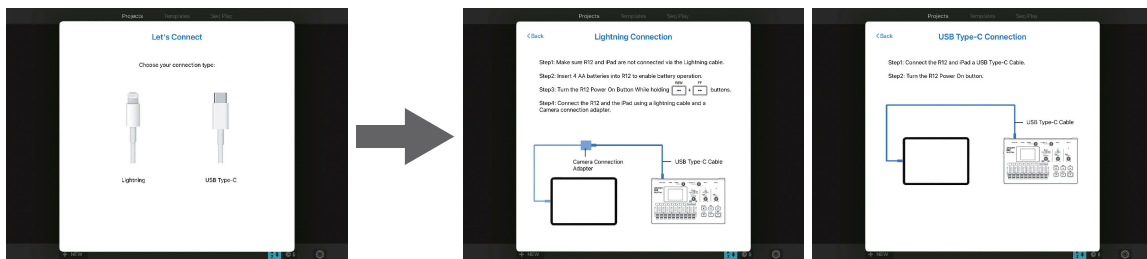
2. iPadでR12 Controlを起動する

R12とiPadが正しく接続されると、Let's Connectのウィンドウが消え、プロジェクト画面が表示されます。



MEMO

- Let's Connect 画面をタップすると接続方法が確認できます。



- R12 Controlと接続するには、R12のファームウェアがVer. 2.00以降である必要があります。最新のファームウェアアップデート用ファイルはZoomのWebサイト (zoomcorp.com) からダウンロードできます。R12のダウンロードページにある「R12ファームウェア・アップデートガイド」に従ってください。

プロジェクト画面

プロジェクトを管理する画面です。

Projects

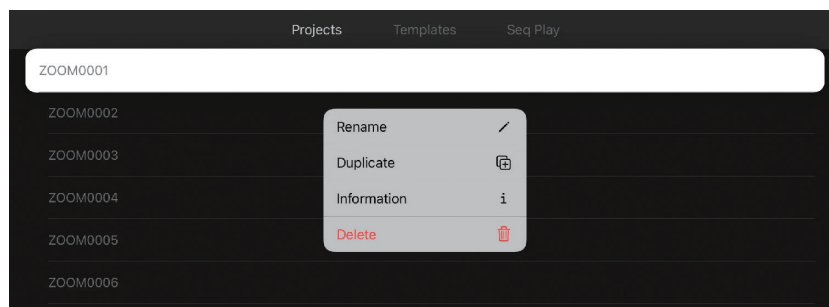


① Projects / Templates /Seq Play 切り替えボタン

プロジェクト一覧、テンプレート一覧（→ [8 ページ](#) [「Templates」](#)）、プレイリスト一覧（→ [9 ページ](#) [「Seq Play」](#)）の表示を切り替えます。

② Project List

任意のプロジェクトをタップするとプロジェクトが開きます。
長押しするとプロジェクトオプションメニューを開くことができます。



③ + NEW New Project ボタン

④ A Z ↓ Sort ボタン

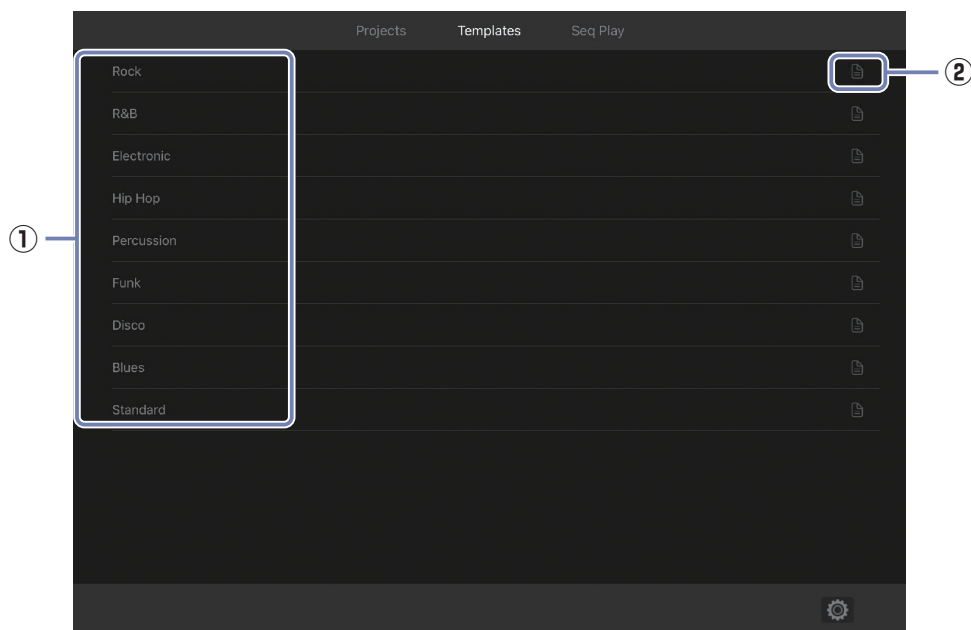
 : プロジェクトを名前順に並び替え

 : プロジェクトを使用した日時順に並び替え

⑤ System Setting ボタン

System 設定画面を開きます。

Templates



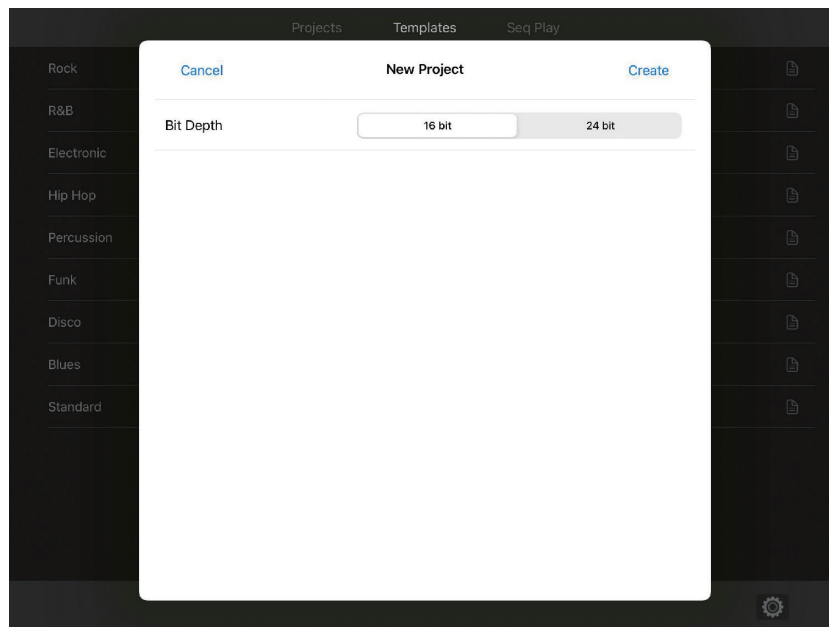
① Template List

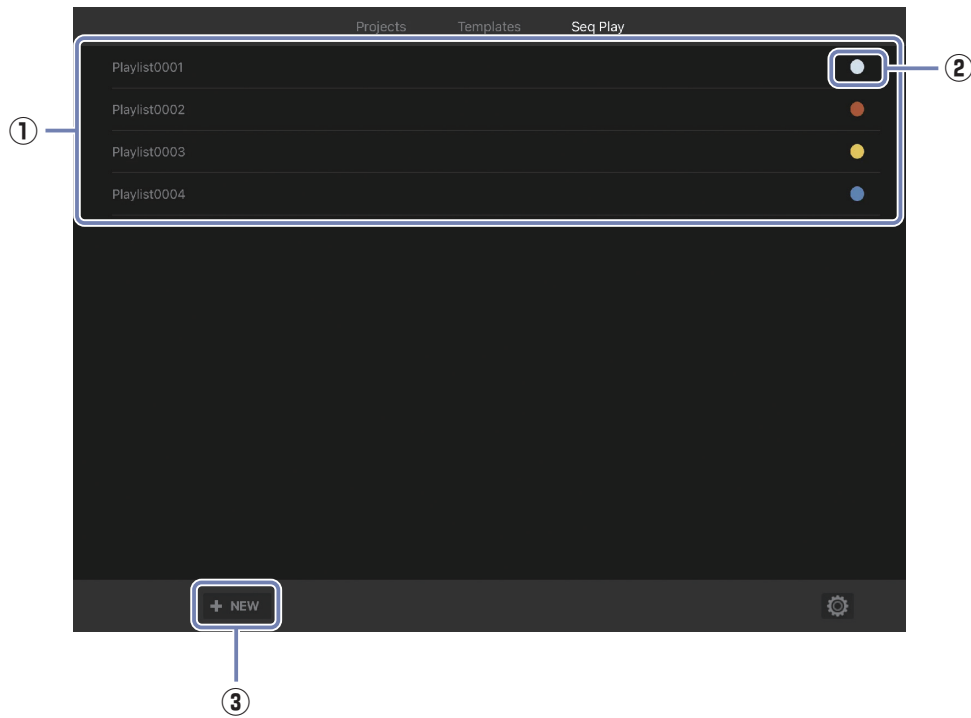
任意のテンプレートを使用してプロジェクトを作成します。

② 詳細設定ボタン

タップすると詳細設定画面が開きます。

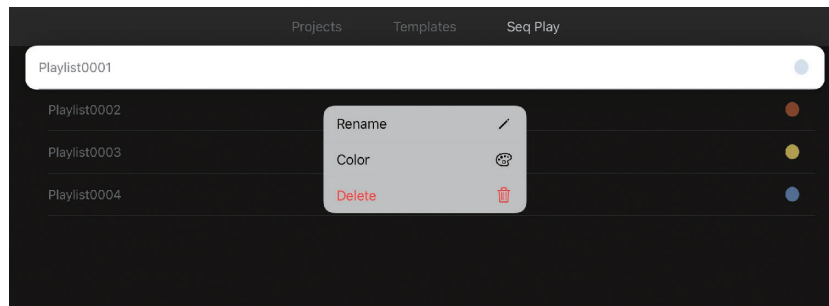
ビット深度の設定をしてからプロジェクトを作成できます。





① Playlist List

任意の Playlist をタップすると、再生画面を開きます。
長押しすると、Playlist のオプションメニューを開くことができます。



② Playlist Color

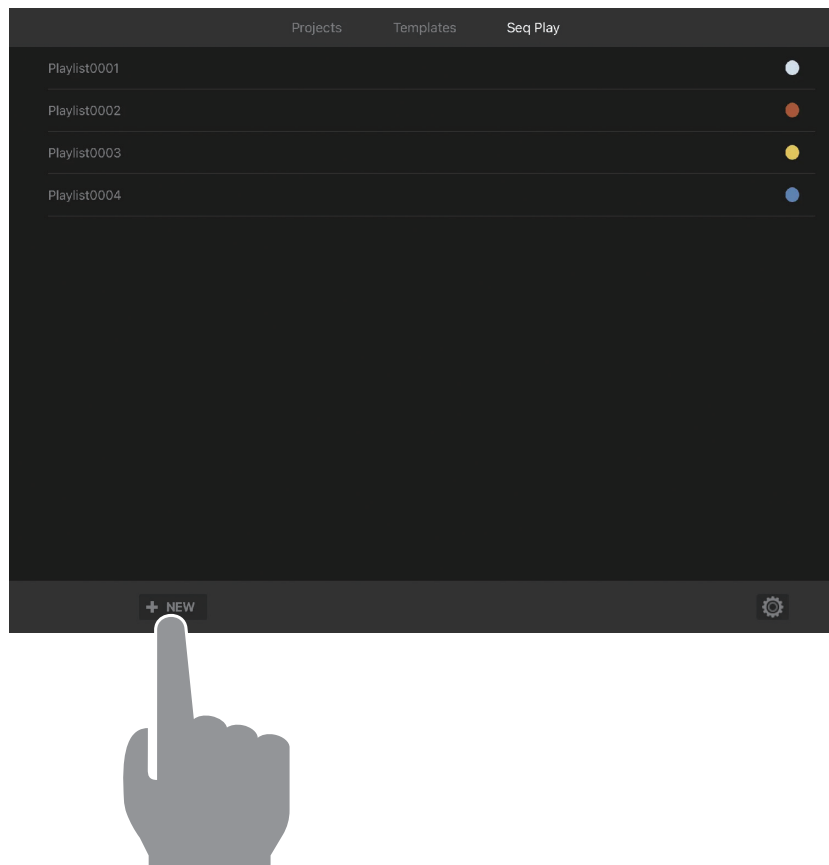
現在設定されているプレイリストの色を表示します。

③ **+ NEW** New Playlist ボタン

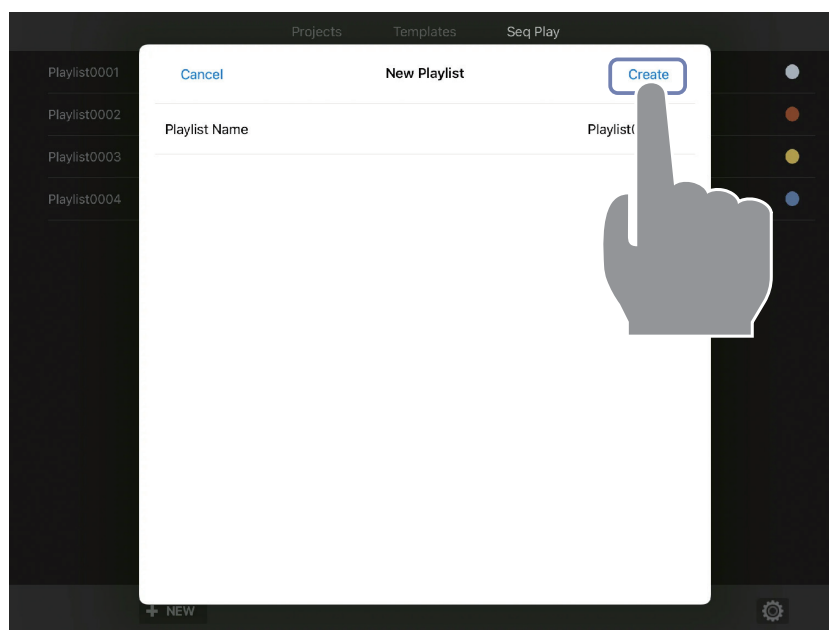
新規プレイリスト作成画面を開きます。

■プレイリストを新規に作る

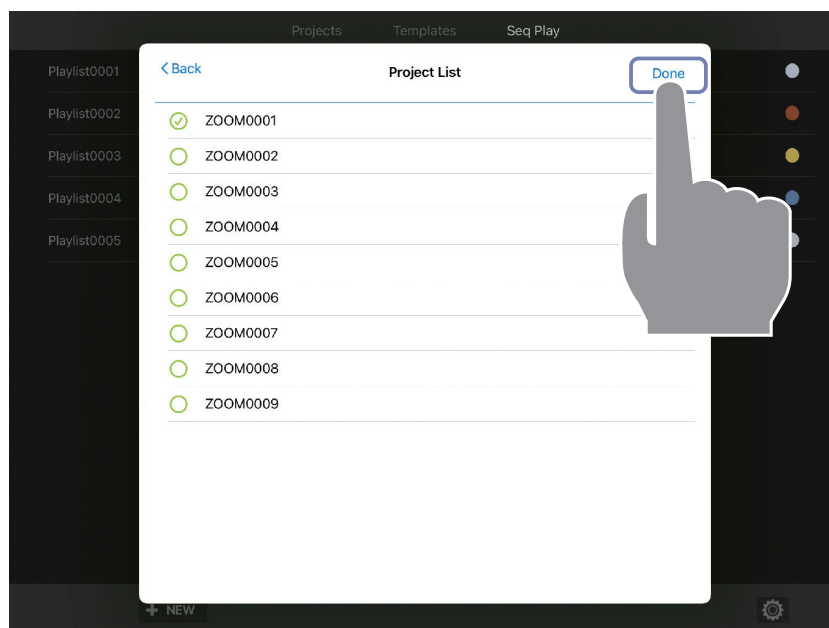
1. **+ NEW** をタップして新規プレイリスト作成画面を開きます。



2. Playlist Nameを設定し「Create」をタップするとプロジェクト選択画面が開きます。



3. プレイリストに加えたいプロジェクトを選択し、「Done」をタップするとプレイリストが作成されます。（→ [21 ページ「PlayList再生画面」](#)）



ミキサー画面

新規プロジェクトを作成する、または既存プロジェクトを開くとミキサー画面に移ります。操作はR12本体と同様です。操作の詳細は「R12オペレーションマニュアル」を参照してください。

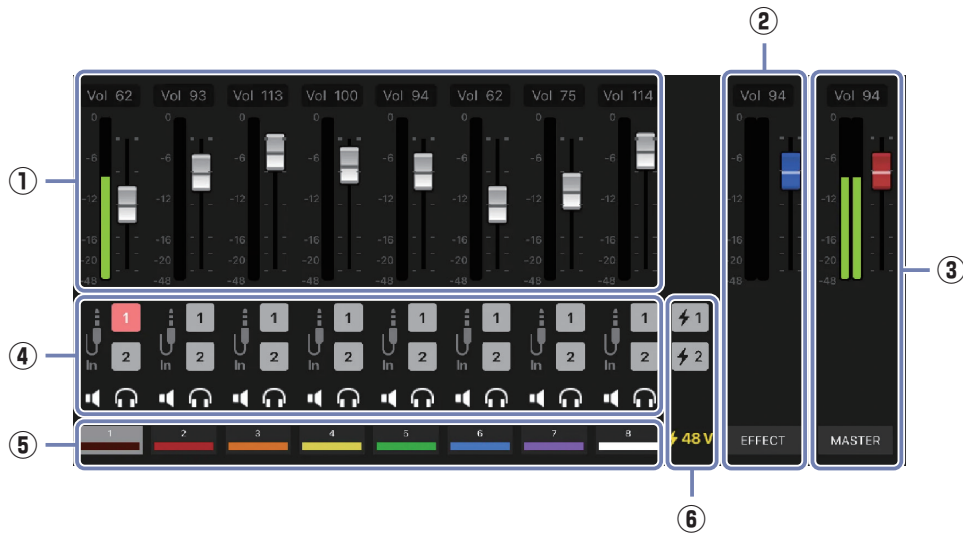


■コントロールバー



- ① トラックタイプ選択ボタン
- ② CLICK ボタン
- ③ REW ボタン
- ④ FF ボタン
- ⑤ STOP ボタン
- ⑥ PLAY ボタン
- ⑦ REC ボタン
- ⑧ 録音 / 再生小節 : 拍、時間、テンポ、拍子
- ⑨ パッチメモリー編集ボタン
- ⑩ MIX DOWN ボタン
- ⑪ UNDO / REDO ボタン
- ⑫ 電池残量表示
- ⑬ プロジェクト設定ボタン

■ミキサー



① チャンネルフェーダー

② EFFECT フェーダー

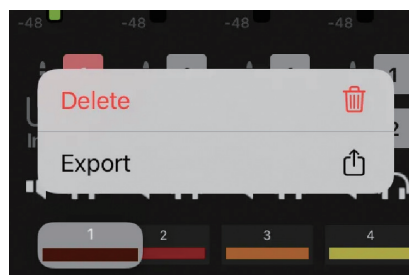
③ MASTER フェーダー

④ InputRouting / Mute / Solo

⑤ Track Number

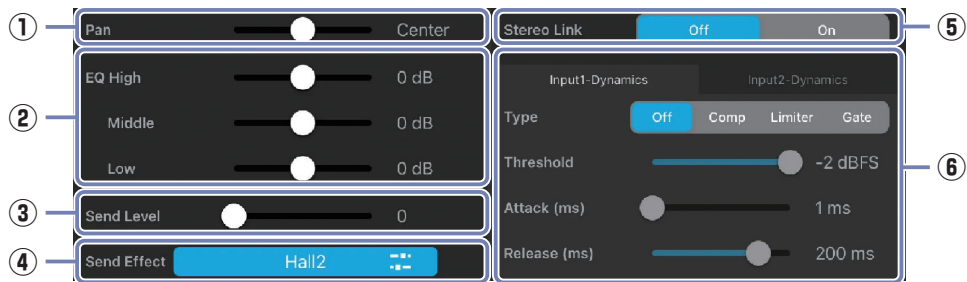
タップするとトラックが選択されます。

長押しするとトラックオプションメニューが開きます。



⑥ Phantom 設定

■トラック設定




① Pan

② EQ

③ Send Level

④ Send Effect

 をタップすると使用している SEND エフェクトの編集画面が開きます。(→ [16 ページ](#) 「[パッチメモリー編集画面](#)」) (→ [17 ページ](#) 「[SEND エフェクト編集画面](#)」)

⑤ Stereo Link

⑥ Input Dynamics

タブで Input 1 / 2 を切り替えることで、各入力の設定を編集できます。

■パッチメモリーリスト / センドエフェクトリスト



① Input FX タブ

トラックにエフェクトをかけたいときは、

エフェクトをかけたいトラック (1 ~ 8) を選択してから、Input FX タブでパッチメモリーを選択します。

選択されているパッチメモリーには チェックマークがつきます。

② Send FX タブ

SENDエフェクトを使用するときは、Send FX タブからSENDエフェクトまたはパッチメモリーを選択します。

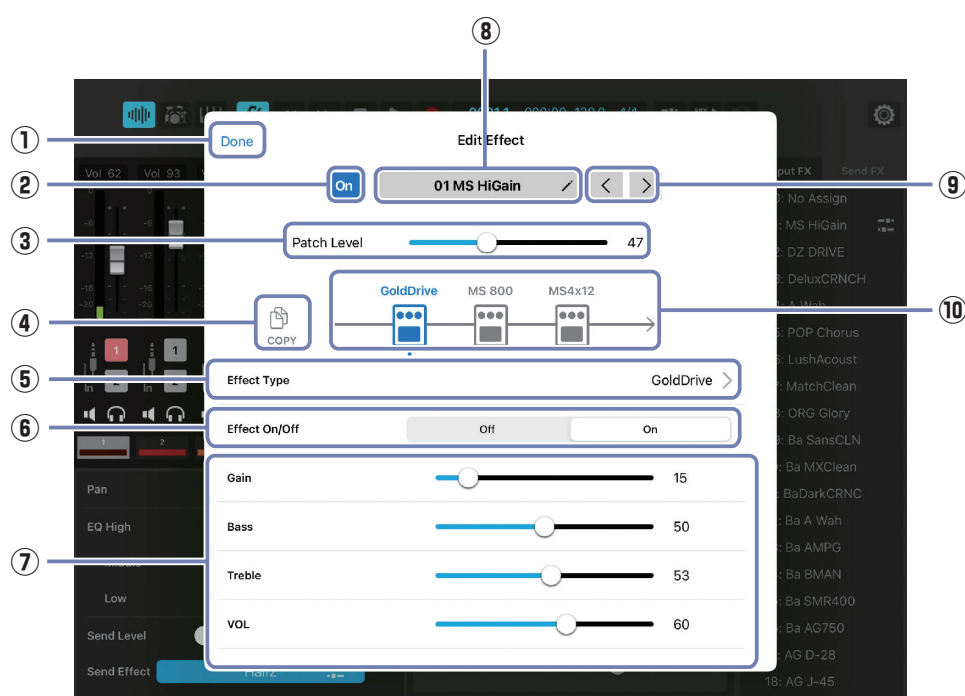
選択されているSENDエフェクトまたはパッチメモリーには チェックマークがつきます。

③ パッチメモリー編集ボタン

パッチメモリー / SENDエフェクトの編集画面を開きます。

No Assign が選択されているときは編集画面は開けません。

パッチメモリー編集画面



① パッチメモリー編集画面を閉じる

② パッチメモリー ON/OFF

③ パッチメモリーの音量調節

④ コピーボタン

使用中のパッチメモリーをほかのパッチメモリーにコピーできます。

⑤ エフェクトを変更

選択中のエフェクトを変更できます。

⑥ エフェクトの ON/OFF

選択中のエフェクトの ON/OFF を設定できます。

⑦ エフェクトパラメーター

選択中のエフェクトのパラメーターを編集できます。

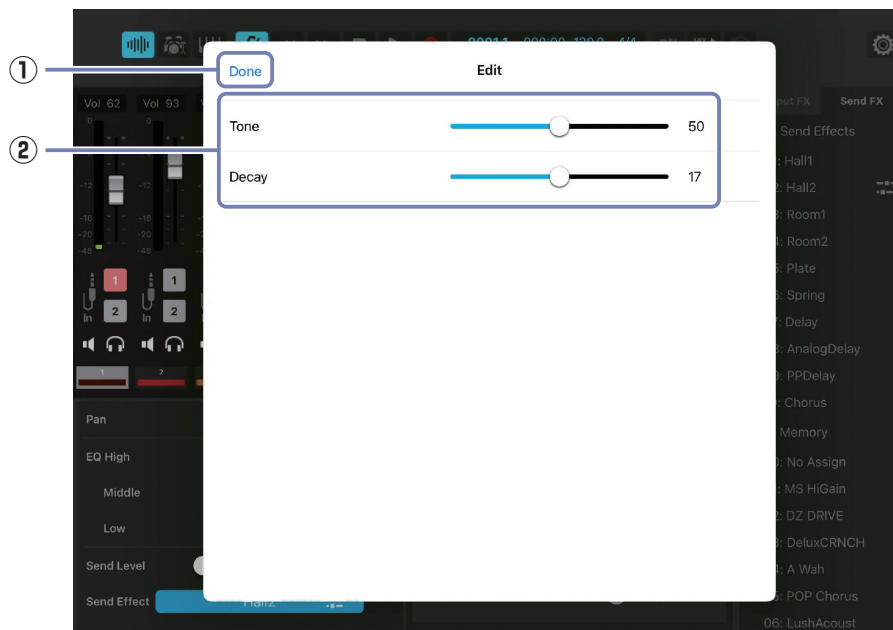
⑧ パッチメモリー名編集ボタン

⑨ 前 / 次のパッチメモリー選択

⑩ 使用中のエフェクト

タップすると各エフェクトのパラメーターを調節できます。

① センドエフェクト編集画面



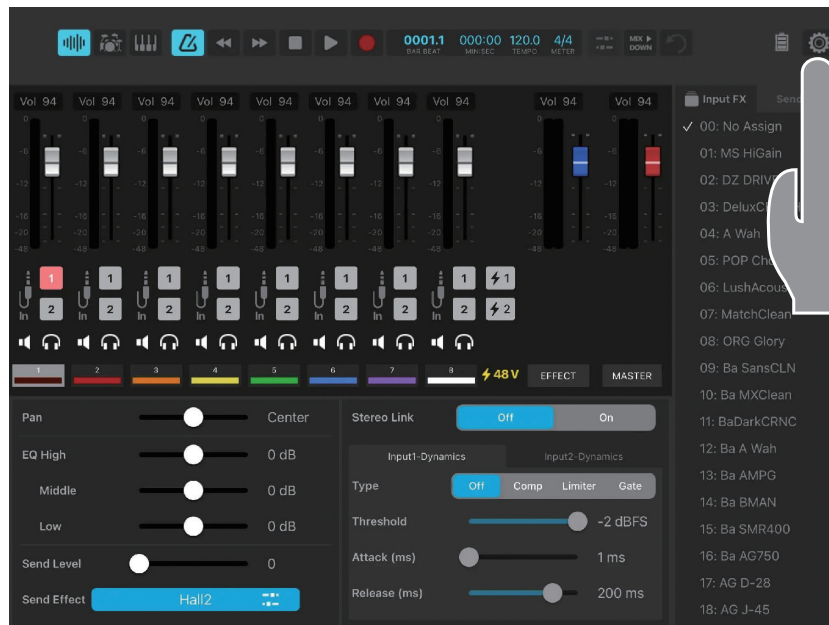
① センドエフェクト編集画面を閉じる

② センドエフェクトパラメーター

R12 本体と同様に2つのパラメーターを調節できます。エフェクトのタイプにより調節できるパラメーターは異なります。

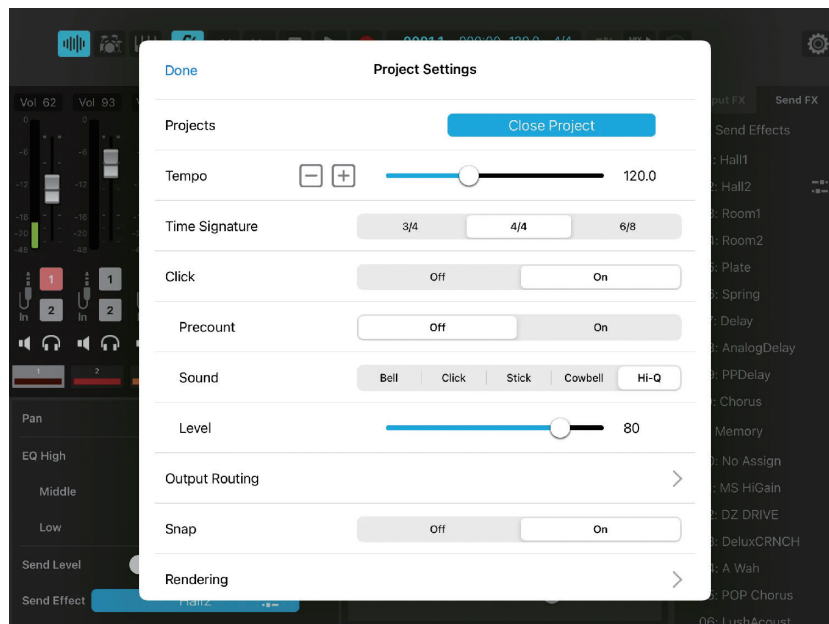
プロジェクトの設定をする

1. コントロールバーにある をタップする

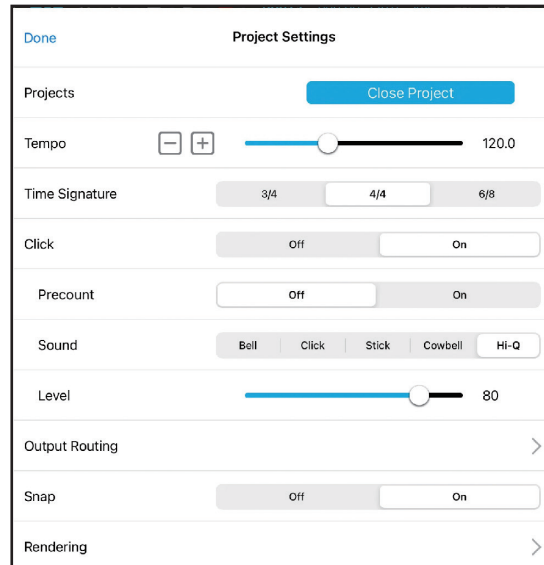


プロジェクト設定画面が表示されます。

操作の詳細は「R12オペレーションマニュアル」を参照してください。



Project Settings



■ Done

プロジェクト設定を閉じます。

■ Projects (Close Project)

プロジェクトを閉じます。

■ Tempo

テンポを変更します。

■ Time Signature

拍子を設定します。

■ Click

メトロノームを ON/OFF します。

■ Precount

プリカウントを ON/OFF します。

■ Sound

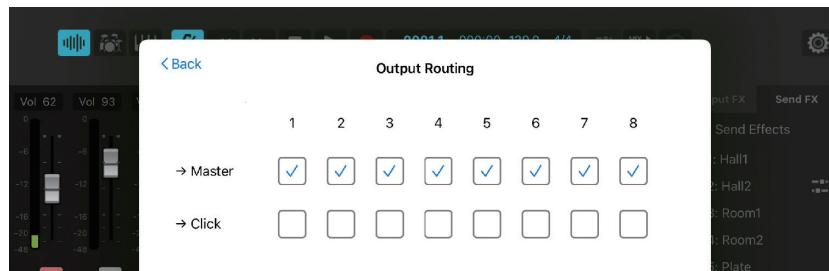
メトロノームの音色を変更します。

■ Level

メトロノームの OUTPUT 端子への音量を調節します。

■Output Routing

MASTER または CLICK として出力するトラックを設定します。



■Snap

スナップを ON/OFF します。

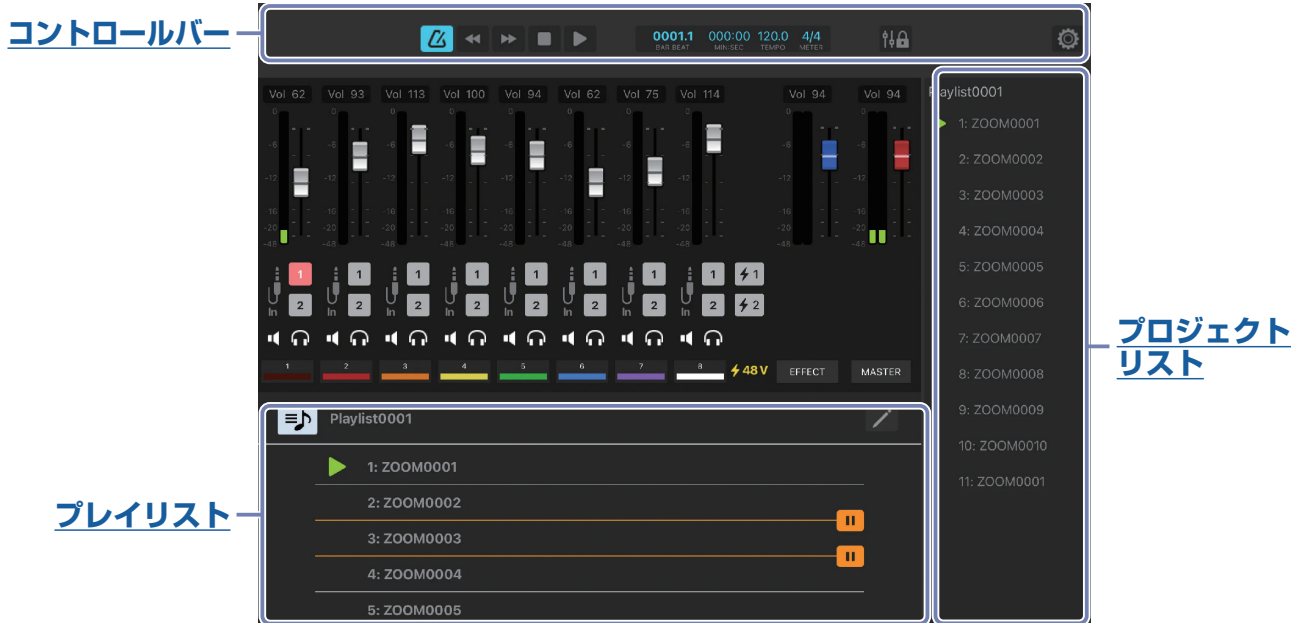
■Rendering

プロジェクトを WAV ファイルとして書き出します。

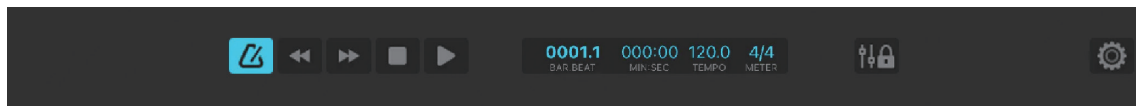
R12 Control から操作する場合は、SD カードにのみ書き出すことができます。

PlayList再生画面

プレイリスト一覧画面から既存のプレイリストを開くか、新規のプレイリストを作成すると、PlayList再生画面が開きます。



■コントロールバー

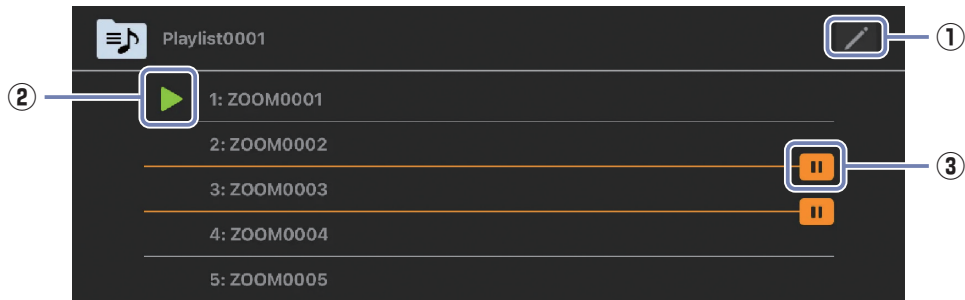


①

① フェーダーロックボタン

フェーダーをロックし、誤操作を防止することができます。

■プレイリスト



① Edit ボタン

プレイリスト編集画面を開きます。(→ [23 ページ「プレイリスト編集画面」](#))

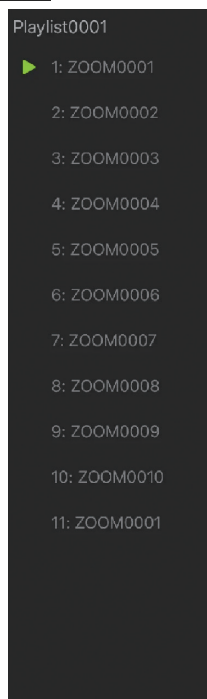
② 再生待ち / 再生中プロジェクト

③ 一時停止設定アイコン

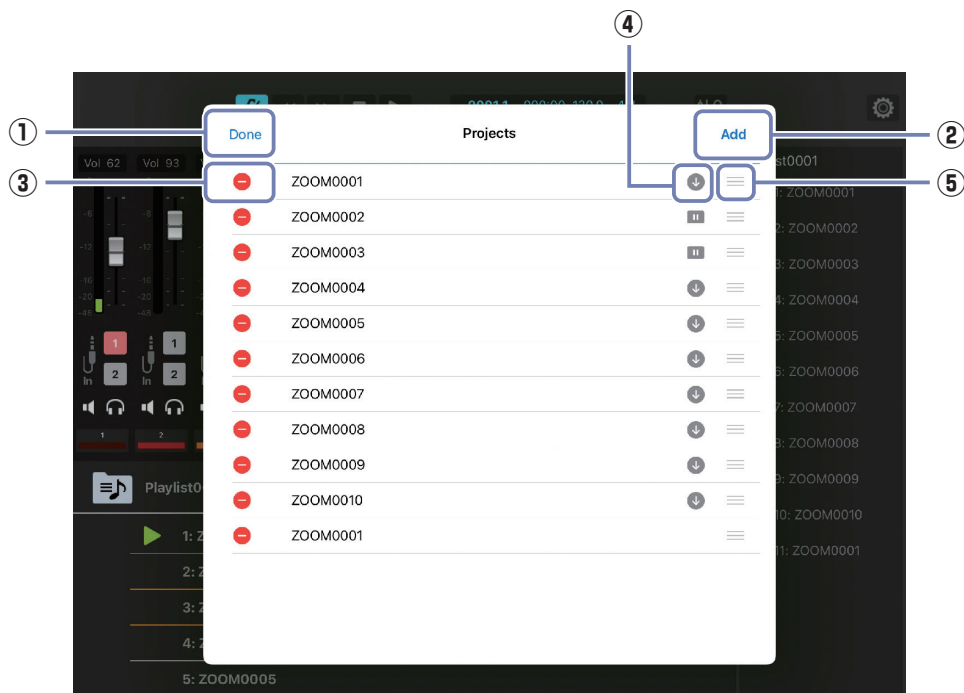
■プロジェクトリスト

プレイリスト内のプロジェクトをすべて表示します。

再生待ち / 再生中のプロジェクトには  が点灯します。



● プレイリスト編集画面

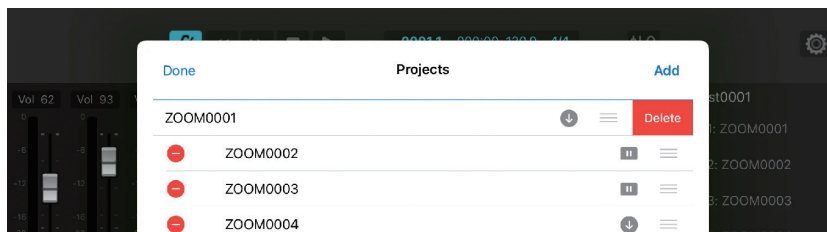


① プレイリスト編集画面を閉じる

② プロジェクトの追加

③ プロジェクトの削除

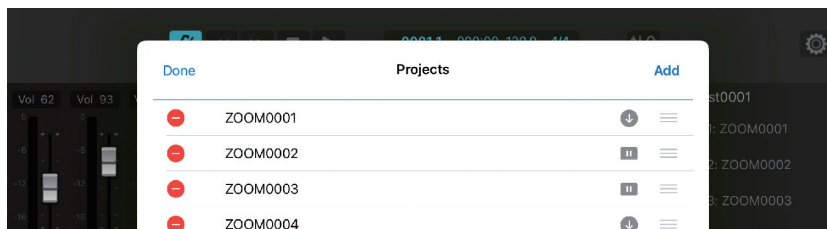
➖ をタップし、表示される Delete をタップするとプロジェクトを削除できます。



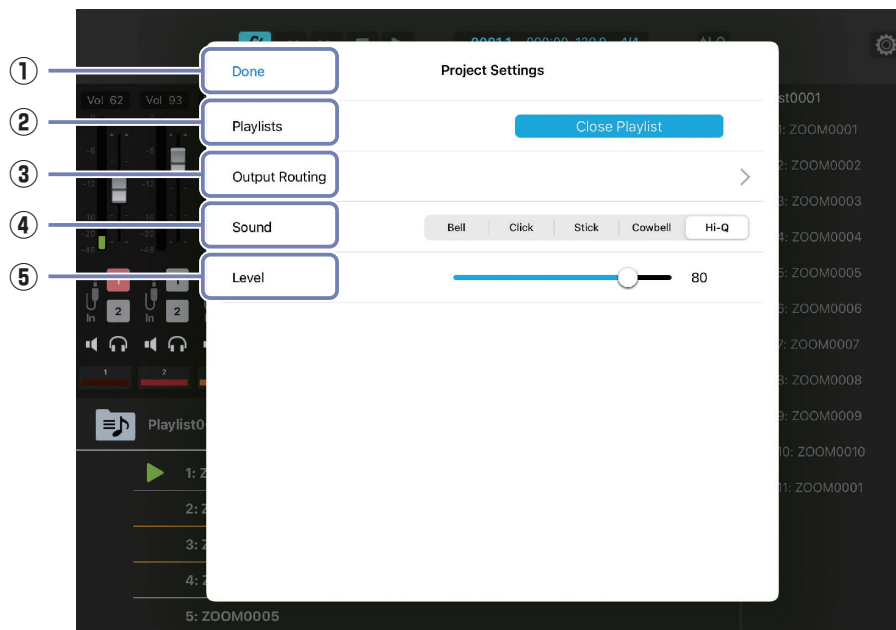
④ プロジェクトの再生 / 一時停止設定

⑤ プロジェクトの並び替え

☰ をドラッグするとプロジェクトを並び替えることができます。



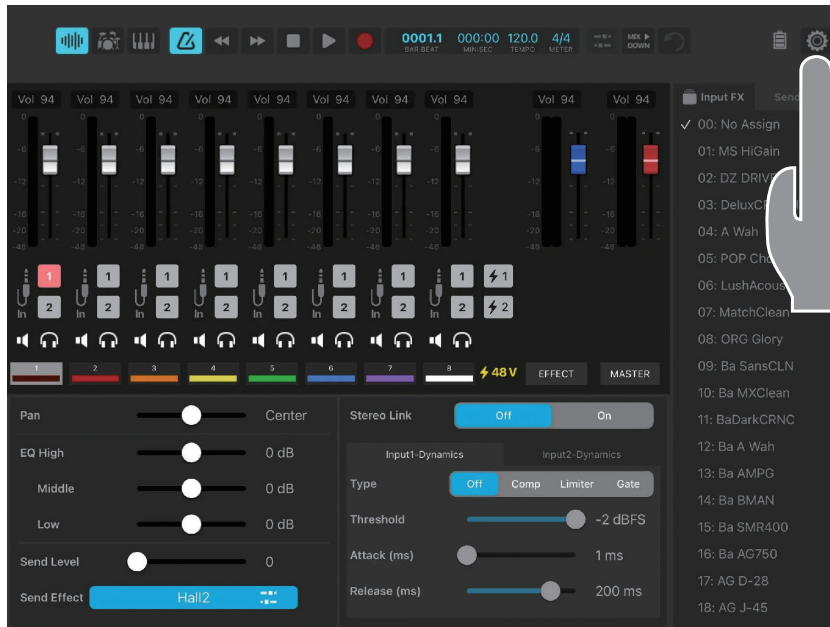
Project Settings



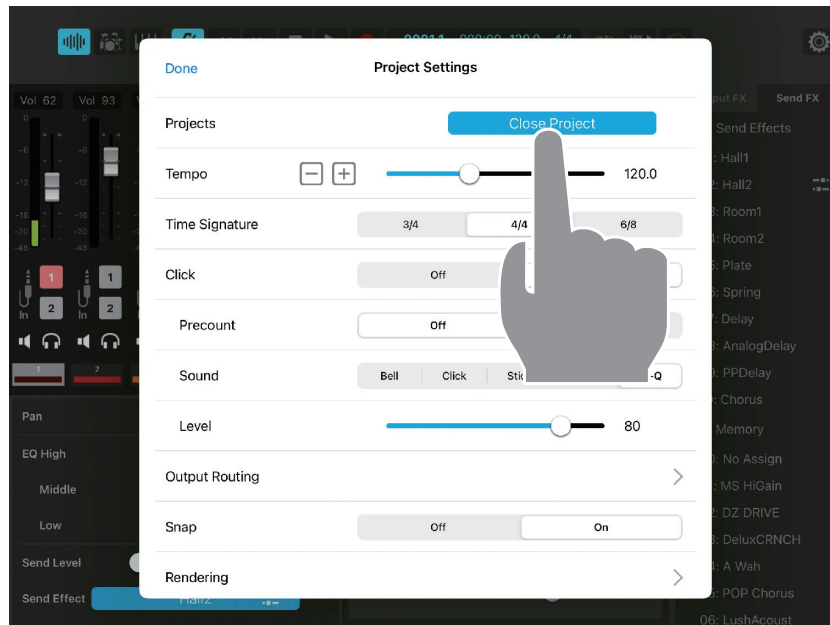
- ① プロジェクト設定を閉じる
- ② Playlist を閉じる
- ③ MASTER または CLICK として出力するトラックを設定する
- ④ メトロノームの音色を変更する
- ⑤ メトロノームの OUTPUT 端子への音量を変更する

本体の設定をする

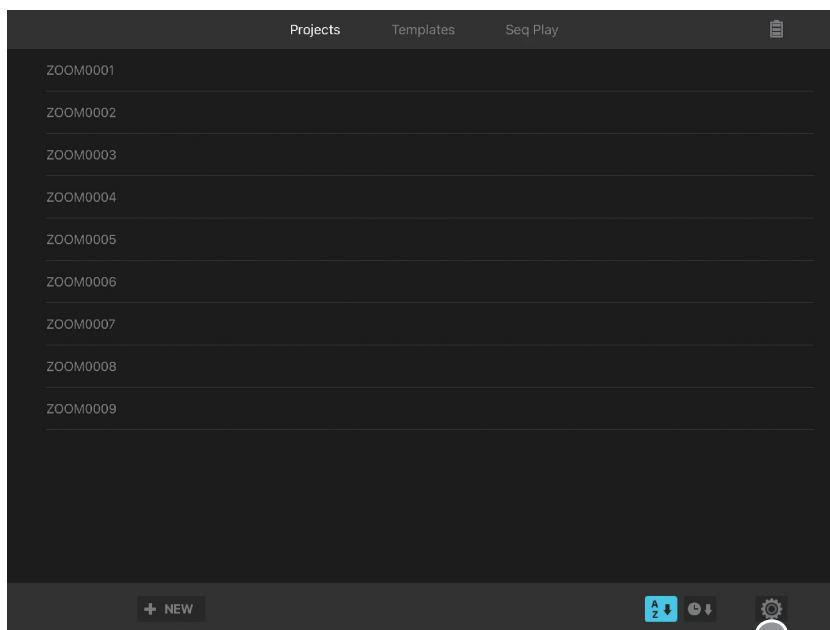
1. コントロールバーにある をタップする



2. をタップし、Project画面に戻る



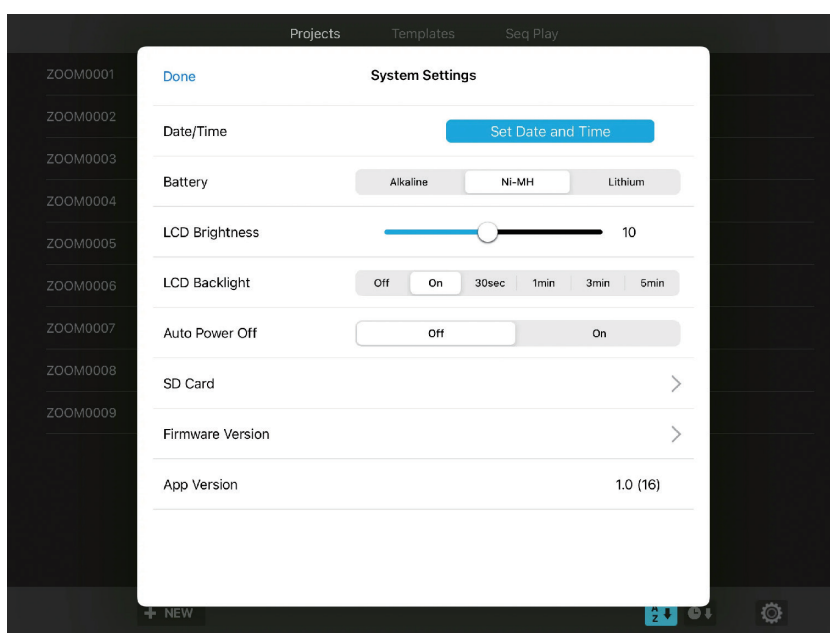
3. をタップする



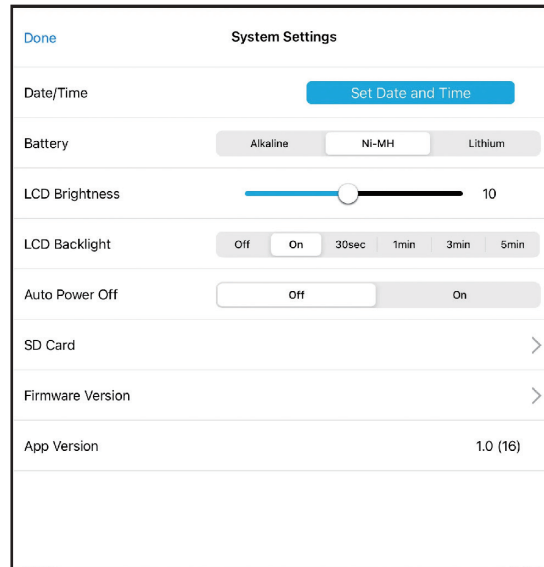
システム設定画面が表示されます。

操作の詳細は「R12オペレーションマニュアル」を参照してください。

※R12 Controlと接続中は、Audio Interface機能とGuitar Lab接続機能は使用できません。



System Settings



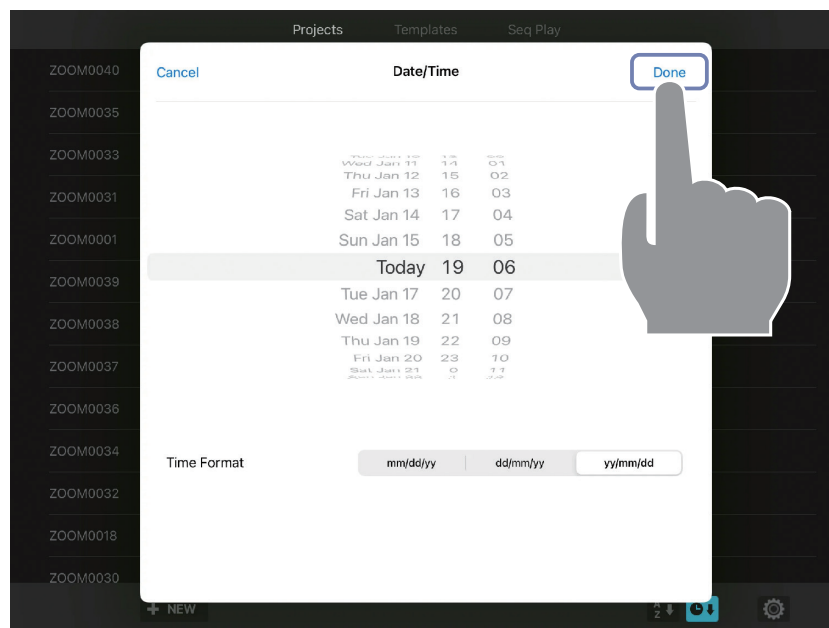
■ Done

システム設定を閉じます。

■ Date/Time (**Set Date and Time**)

日時設定画面を開きます。

Done をタップすると R12 に設定が反映されます。



■ Battery

電池の種類を設定します。

■ LCD Brightness

R12 の画面の明るさを調節します。

■ LCD Backlight

R12 の画面のバックライトの点灯時間を設定します。

■Auto Power Off

オートパワーオフモードを ON/OFF します。

■SD Card

SD カードテスト、SD カードフォーマット、SD カードリーダーモードが使用できます。

■Firmware Version

R12 のファームウェアバージョンを確認します。

■App Version

R12 Control のバージョンを表示します。

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com

Z2I-4869-01